

平成28年1月18日
健康増進課 感染症・新型インフルエンザ
対策推進担当 中島、大木
内線 1832、1836 直通 0952-25-7075
E-mail: kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp

今季初のインフルエンザによる学級閉鎖の報告がありました ～感染予防に努めましょう～

本日（1月18日）、今季初のインフルエンザによる学級閉鎖の報告がありました。
例年よりもインフルエンザが流行する時期が遅くなっているものの、今後、学校や社会福祉施設等における集団発生の増加が危惧されることから、下記のとおり「手洗いなどの予防対策の実行」、「早期受診」、「有症状時の学校等への事前連絡」など感染予防に努めましょう。

記

1 発生の概要

- (1) 学校名 佐賀市立新栄小学校（校長 山田良典）
- (2) 児童数 393名
- (3) 欠席者数 2年1組 児童26名中10名
(インフルエンザ7名、インフルエンザ様症状等3名)
- (4) 病因物質 インフルエンザウイルス(A型)
- (5) 措置 4日間の学級閉鎖
(1月19日（火曜日）～1月22日（金曜日）)

2 予防方法

- 石鹸を使ってこまめに手を洗いましょう。
- 日頃から、十分な栄養と休養をとり、規則正しい生活を心がけましょう。
- 周囲でインフルエンザの流行がみられる時は、特に注意し、毎日の体温測定など健康観察を行い、早期発見に努めましょう。
- インフルエンザの予防接種は、発症予防もしくは重症化予防に有効とされています。希望される場合は、医療機関にご相談ください。

3 かかったかな？と思った場合の対応

- 早めに医療機関を受診しましょう。
(症状が出てから概ね48時間以上経過すると、ウイルスが増えすぎて薬が効かなくなる場合がありますので注意しましょう)
- 咳があるときは、マスクを着用しましょう。

特に医療機関を受診する際は、他の患者への感染防止のため、必ずマスクを着用してください。

○外出を控え、医師の指示に従い療養しましょう。

○次のような症状がある場合は、すぐに医師に相談しましょう。

【小児】

- ・呼吸が速い、息苦しそうにしている。
- ・顔色が悪い（土気色、青白いなど）。
- ・嘔吐や下痢が続いている。
- ・落ち着きがない、遊ばない、反応が鈍い。
- ・症状が長引き、悪化してきた。
- ・けいれん、意識障害（視線が合わない、眠り続けるなど）、異常な言動がある。

【大人】

- ・呼吸困難又は息切れがある。
- ・胸の痛みが続いている。
- ・嘔吐や下痢が続いている。
- ・3日以上、発熱が続いている。
- ・症状が長引き、悪化してきた。

4 学校、社会福祉施設関係者の皆様へ

○日頃から幼児、児童生徒、入所者の発熱等の健康観察を行い、有症状者に対しては、早期受診を勧奨してください。

○施設内へウイルスが持ち込まれないよう対策を講じてください。

- ・教職員、施設職員は、日頃から自身の健康管理に努め、自身が感染源にならないようにしてください。
- ・施設においては、面会者等にインフルエンザ様症状の有無をチェックするなど注意喚起をしてください。

○定期的に窓を開放するなどこまめに換気を行ってください。

（目安として、1時間に1回、5分程度。学校であれば休み時間のたびに実施）

○インフルエンザの集団発生が疑われる場合は、学校医等に報告するとともに、最寄りの保健福祉事務所へご相談ください。

5 参考

《過去のシーズン初の臨時休業の発生状況》

シーズン	初発の臨時休業日
平成26/27	平成26年12月4日
平成25/26	平成25年10月23日
平成24/25	平成24年10月22日
平成23/24	平成24年1月17日